

User Manual

取扱説明書

Windows 版

Artisul 液晶ペンタブレット | モデル：D16Pro

★ご質問がある場合は、お気軽に下記までお問い合わせください。

E メール: (日本語対応) japan.cs@artisul.com

(英語対応) Service@artisul.com

Web サイト: www.artisul.com



注意事項

1. ご使用前にこのマニュアルをよく読み、将来の参照のために大切に保管してください。
2. ディスプレイを清掃する前に、USB ケーブルを取り外し、柔らかい湿った布で拭いてください。洗剤は一切使用しないでください。
3. 浴槽、洗面台、洗面、洗濯機、湿った地下室、プールなどの水源の近くにディスプレイを置かないでください。
4. 危険を避けるために、不安定な場所や子供が容易に手を伸ばせる高さにディスプレイを置かないでください。
5. ディスプレイとデジタルペンを磁場の近くに置かないでください。
6. 背面ケースの溝と穴は、換気をしてモニターの過熱を防ぐように設計されています。ディスプレイをベッド、ソファ、カーペットの上や他のデバイスに囲まれるように置かないでください。
7. ディスプレイには、ネームプレートに示されている電源装置のみが使用できます。使用している電源について質問がある場合は、ディスプレイの販売店にご相談ください。
8. ディスプレイを保護するため、使用していないときは電源を切ってください。停電中または長時間使用しない場合は、ソケットからディスプレイを取り外してください。
9. ソケットに過負荷をかけたり、電源線を長くしたりしないでください。感電する可能性があります。
10. 溝からモニター内に異物が入らないようにしてください。また、短絡や火災を防ぐために、ディスプレイに液体が飛び散らないようにしてください。
11. ディスプレイに故障がある場合は、メインケースを開いて自分で修理しないでください。修理とメンテナンスのためのサービスを依頼してください。
12. 次の状況が発生した場合は、電源アダプターを取り外してください。完全な修理とメンテナンスのサービスが必要になる場合があります。
 - A. 電源線またはプラグが損傷または摩耗している；
 - B. ディスプレイ内部に液体が飛び散っている；
 - C. ディスプレイを落としたか、LCD が壊れている；
 - D. ディスプレイに明らかな異常が発生している。
13. 部品を交換する間、修理業者がメーカー指定の代替部品を使用していることを保証する必要があります。許可されていない部品の交換は、火災、感電、またはその他の危険を引き起こす可能性があります。

目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 製品概要 | 1 |
| 1.1 液晶ペンタブレット紹介 | 1 |
| 1.2 製品とアクセサリ | 1 |
| 1.3 ディスプレイの設定 | 3 |
| 1.4 ドライバーのインストール | 3 |
| 1.5 ペン先の取り替え | 4 |
| 2. 製品の基本操作 | 4 |
| 2.1 ペンの使い方 | 4 |
| 2.2 ディスプレイの使い方 | 6 |
| 3. ドライバ設定 | 8 |
| 3.1 デバイス接続 | 8 |
| 3.2 作業領域の設定 | 8 |
| 3.3 ショートカットキーの設定 | 11 |
| 3.4 ホイールの設定 | 13 |
| 3.5 ペンボタン | 15 |
| 3.6 筆圧感度の設定 | 16 |
| 3.7 筆圧のテスト | 16 |
| 3.8 Windows Ink 機能を有効にする | 17 |
| 3.9 キャリブレーション | 18 |
| 3.10 データのエクスポートとインポート | 19 |
| 3.11 デバイス | 20 |

| | |
|----------------------------|----|
| 3.12 特定のソフトウェアに対する設定 | 22 |
| 4. 仕様 | 23 |
| 5. トラブルシューティング | 24 |
| 5.1 ディスプレイのトラブル | 24 |
| 5.2 その他のトラブル | 24 |
| 6. アフターサービスのお問い合わせ先 | 25 |

1. 製品概要

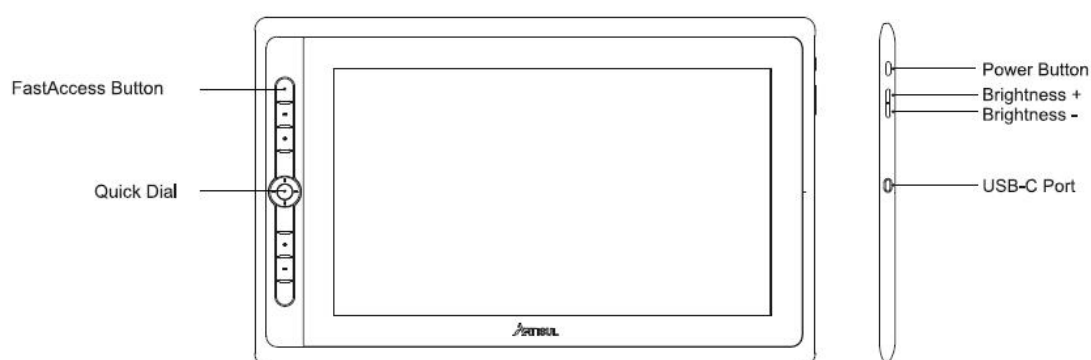
1.1 液晶ペンタブレット紹介

このたびは、Artisul® D16 Pro 液晶ペンタブレットをお買い上げいただきありがとうございます。D16 Pro は、描画や創作を効率的に楽しむことができる、プロフェッショナル仕様の液晶ペンタブレットです。この液晶ペンタブレットでは、紙の上にペンを走らせるような感覚で自由に文字を書いたり、絵を描いたり、異なる幅で線を引いたり、さまざまな色の濃淡で絵を描いたりすることができます。

本製品をお使いになる前に、このマニュアルをよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

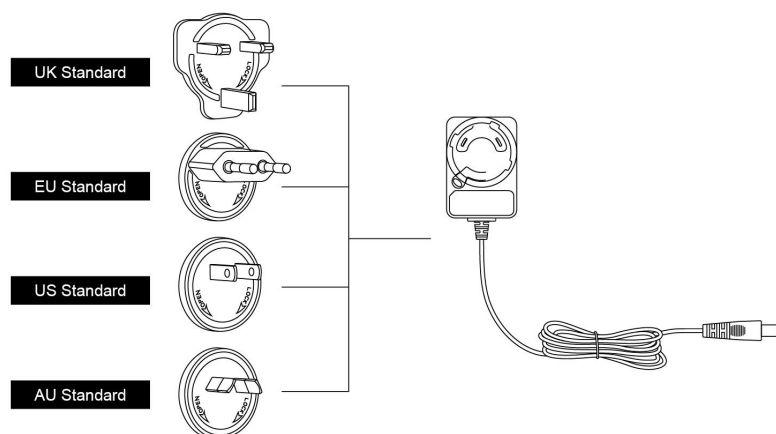
1.2 製品とアクセサリ

1.2.1 ディスプレイ本体

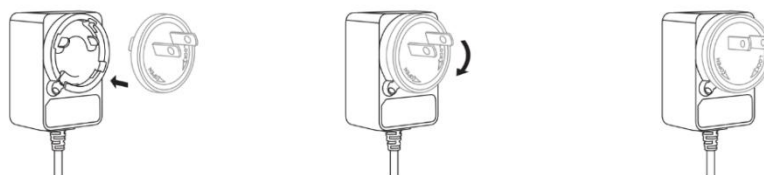


1.2.2 電源アダプター

お住まいの国または地域に応じて適切なプラグを選択し、電源アダプターに組み立ててください。（すべてのプラグが付属しているとは限りません。）



Assemble



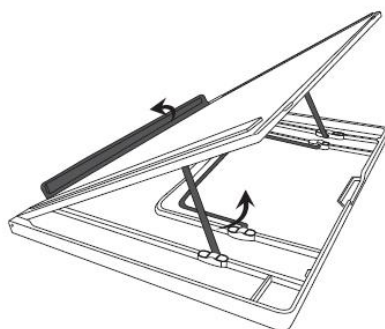
Disassemble



1.2.3 タブレットスタンド (6 段階調節可能)

Artisul ディスプレイ用に特別に設計されたこのスタンドは、使用習慣に応じてディスプレイの角度を調整することで、より快適な姿勢で作業をすることが可能です。

(調整可能な角度: 14.5°、19.5°、22.5°、37°、41.5°、45°)



1.2.4 その他アクセサリ



Stylus Pen



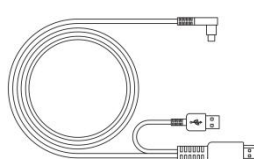
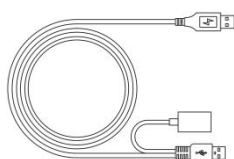
Pen Bag



Pen Nibs



Pen Nib Clip



USB Y-Cable

2 in 1 Cable

AC Adapter

Cleaning Cloth



Glove



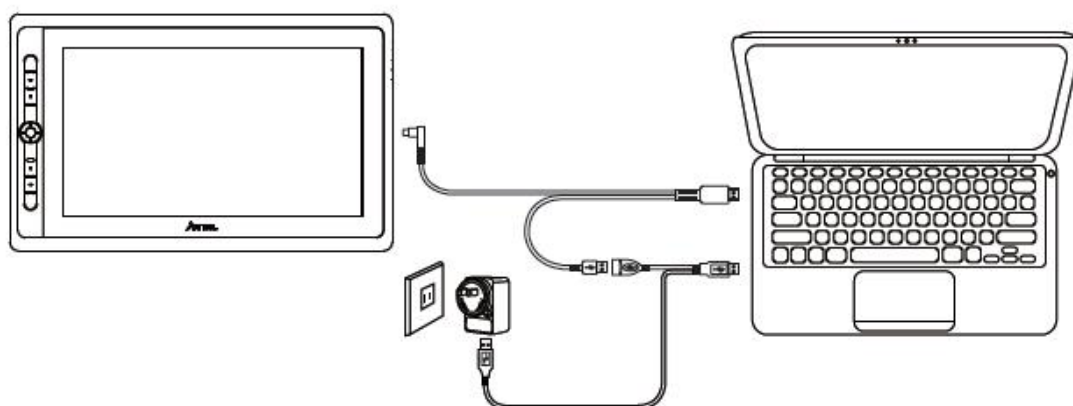
Stand (Optional)



Quick Start Guide

1.3 ディスプレイの設定

1. スタンドを開き、ディスプレイをスタンドに置きます。
2. 2-in-1 ケーブルでディスプレイをコンピューターに接続します。
3. 電源アダプターを電源ケーブルをちゃんと繋いでください。
4. 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源を入れます。



1.4 ドライバーのインストール



1.4.1 OS サポート

Windows 7 以降、Mac OS 10.12 以降

1.4.2 ダウンロードからインストール

当社のウェブサイトからドライバーをダウンロードしてください：

www.artisul.com/downloads

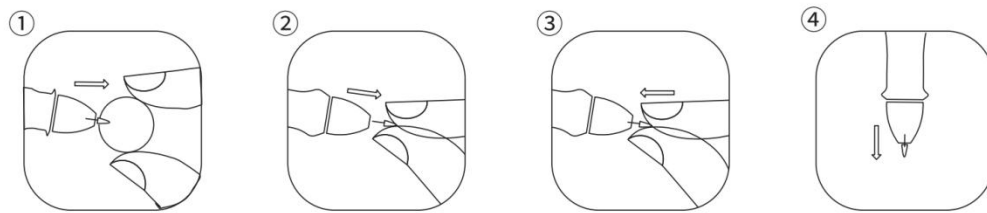
ドライバーが正しくインストールできたら、通知領域に  のアイコンが表示されます。液晶ペンタブレットをパソコンに接続したら、色の付いたアイコン  になります。これは、パソコンが液晶ペンタブレットを認識しているという事を示します。

注意：

1. ドライバをインストールする前に、本製品の古いドライバを含む類似製品の他のドライバをアンインストールする必要があります。
2. ドライバをインストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを閉じてください。そうしないと、ドライバが正常に動作しない可能性があります。

1.5 ペン先の取り替え

ペン先は長期間使用すると磨耗するため、新しいペン先を交換する必要があります。



2. 製品の基本操作

2.1 ペンの使い方

2.1.1 ペンの持ち方

通常のペンや鉛筆と同じように持ちます。親指または人差し指でサイドスイッチを簡単に切り替えることができるように、グリップを調整します。描画中や持ち替えの際に誤ってスイッチを押さないように注意してください。



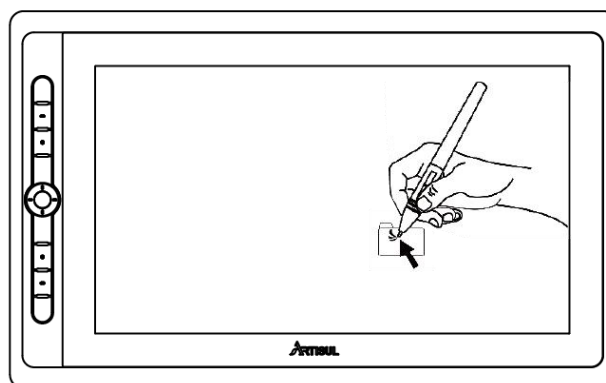
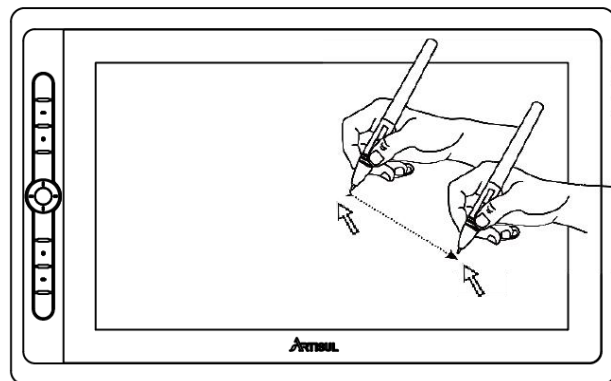
ご注意：

ペンを使用していないときは、ペンをデバイス上に置いたままにしないでください。そう

しないと、マウスでカーソルを移動することができない問題が起きたり、コンピュータがスリープ状態にならなかったりする可能性があります。

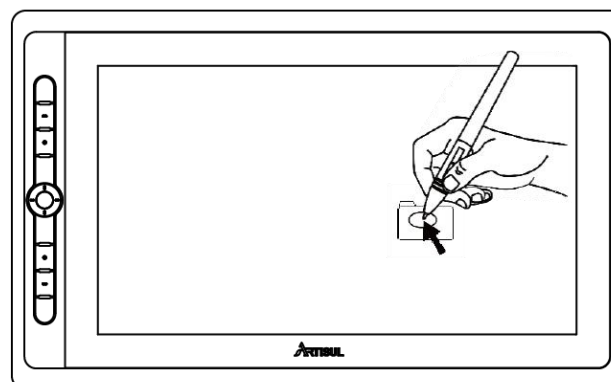
2.1.2 ポインタの移動

画面から少し浮かせながらペンを動かすと、画面のポインタが移動します。



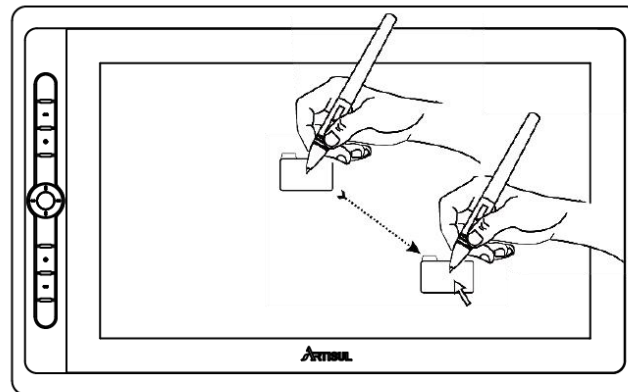
2.1.3 クリック

ペン先で画面を軽く 1 度たたきます。



2.1.4 移動する

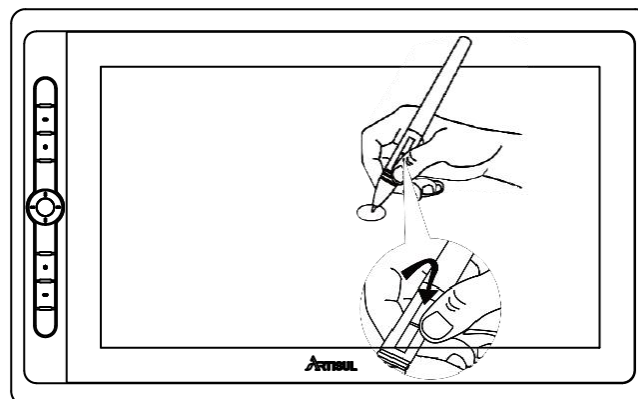
アイコンやフォルダを選択し、ペン先を押し付けたまま付属のペンを動かします。



2.1.5 サイドボタンの使用

デジタルペンには、2つのカスタマイズ可能なサイドボタンがあります。サイドボタンは、ペン先がディスプレイから離れて 10mm 以内に使用できます。

(サイドボタンを使用する時に、ペン先でディスプレイに触れる必要はありません。)



2.2 ディスプレイの使い方

2.2.1 電源ボタン

ディスプレイを使用する前に、電源ボタンをオンにする必要があります。

2.2.2 ショートカットキーとダイヤル式ホイール

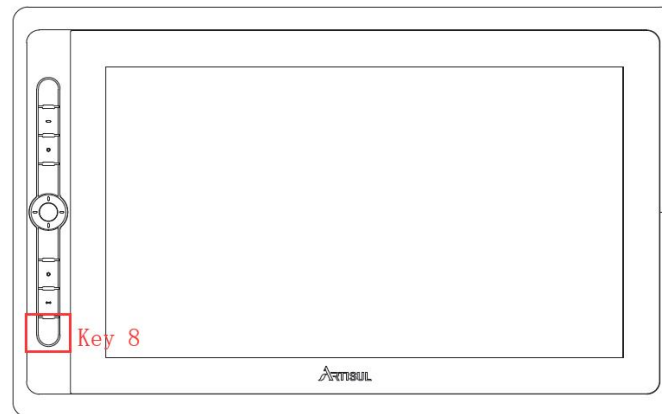
ディスプレイには、8つのショートカットキーと1つのダイヤル式ホイールがあります。自分の習慣に応じて機能を変更して、作業効率を向上させることができます。ショートカットキーの設定については「ショートカットキーの設定」を参照してください。(P11)

2.2.3 ダイヤル式ホイールのライト機能

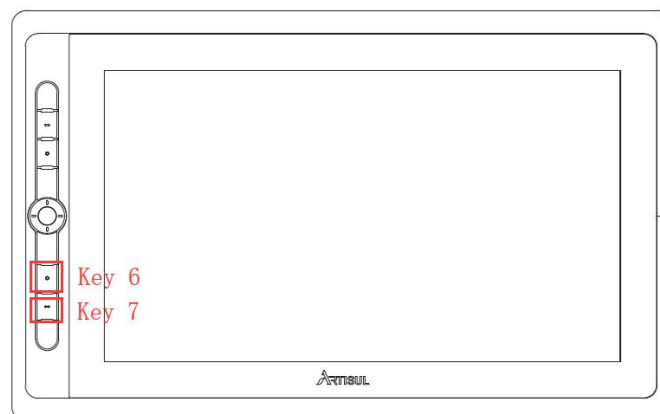
ライト機能は、単色発光モード、カラフルモード、消灯モードとの三つのモードが選択可能です。

リングライトの操作方法について：

1. モードの切り替え：キー 8 を押すことで、3 つのモードを手軽にチェンジできます。



2. 明るさの調整：K8 を長押ししながら、K6 を押すことで、明るさを上げることができます。明るさを下げるには、K8 を長押ししながら、K7 を押します。



3. ライト色の選択：単色発光モードの場合、キー 8 を長押ししながら、ホイールを回して好きな色を選択することができます。

ご注意：

1. ディスプレイが 1 分間使用されないと、単色発光モードはカラフルモードに切り替わります。
2. ディスプレイが 6 分間使用されないと、リングライトは消灯モードに切り替わります。

3. ドライバ設定

3.1 デバイス接続

1. デバイスが検出されませんでした：液タブはご利用のパソコンに認識されていません。
2. 接続済み：液タブはご利用のパソコンに認識されています。



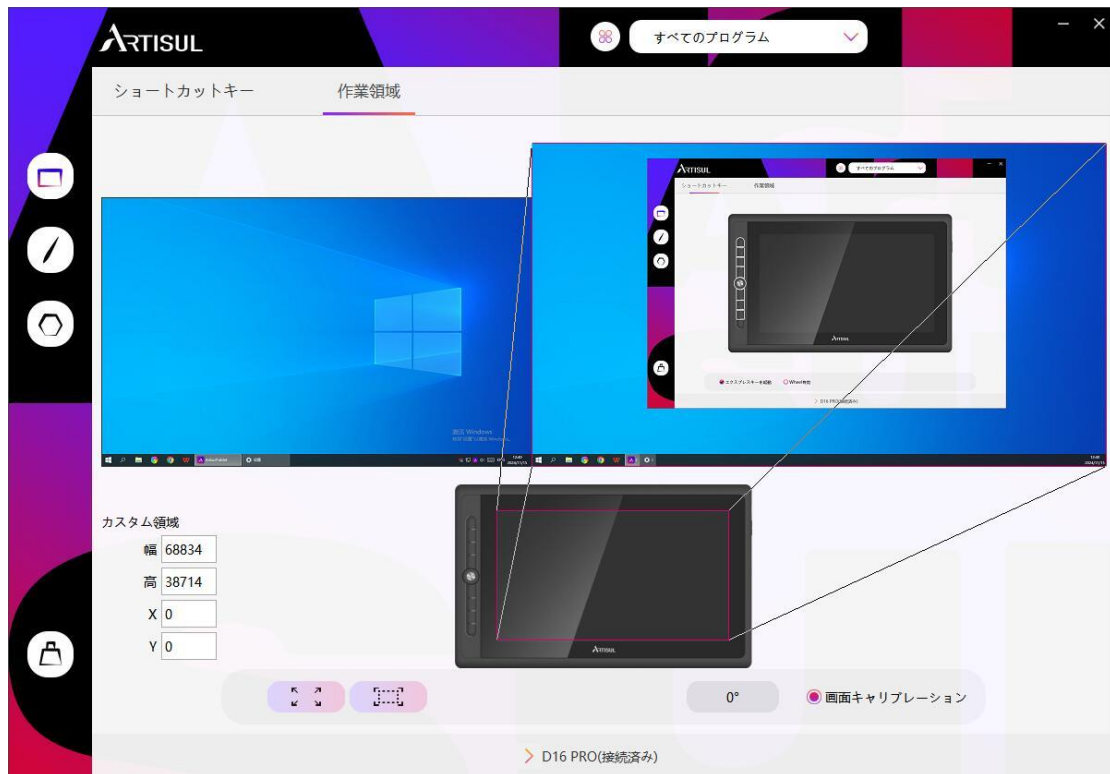
3.2 作業領域の設定

3.2.1 複数のモニターをコンピューターに接続する

カーソルの移動範囲はドライバで設定可能です。デフォルトでは、液晶ペンタブレットの作業エリアが、モニター全体にマッピングされます。

拡張表示の場合、カーソルを液タブ画面に表示させるには、マッピング画面を液晶ペンタブレットに設定する必要があります。

複製表示の場合、液晶ペンタブレット画面とメインモニターに同じ画面が表示されます。



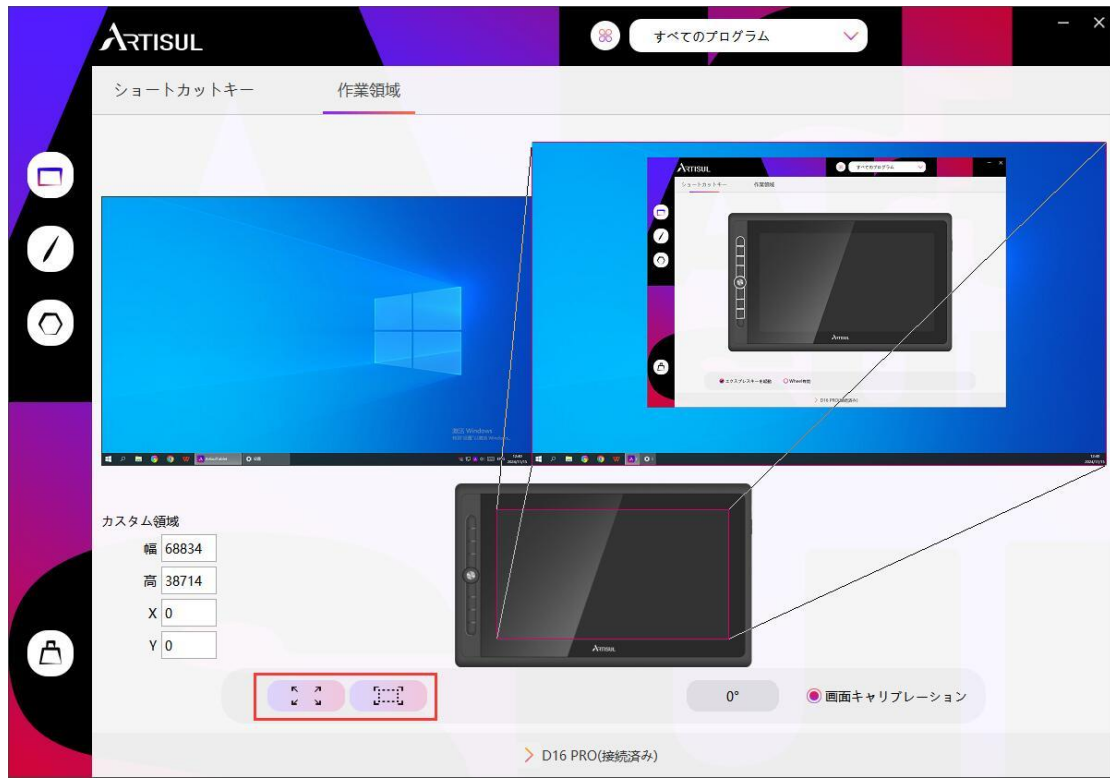
3.2.2 作業領域の設定

2 台以上のモニター（液タブ含む）を使用している場合、マッピング画面が選べられます。ペンで液タブ画面をタッチする際に、カーソルはマップ先の方に表示されます。

1.デフォルト設定：液晶ペンタブレットの作業エリアが、モニター全体にマッピングされます。

2.カスタム設定：赤い枠の端をドラッグして、作業エリアを定義することができます。

「すべての領域」のマークをクリックすると、液タブの作業エリアはモニタ全体にマッピングされます。「画面比率」のマークをクリックすると、液タブの作業エリアの縦横比はマップ先の縦横比と等しくなります。

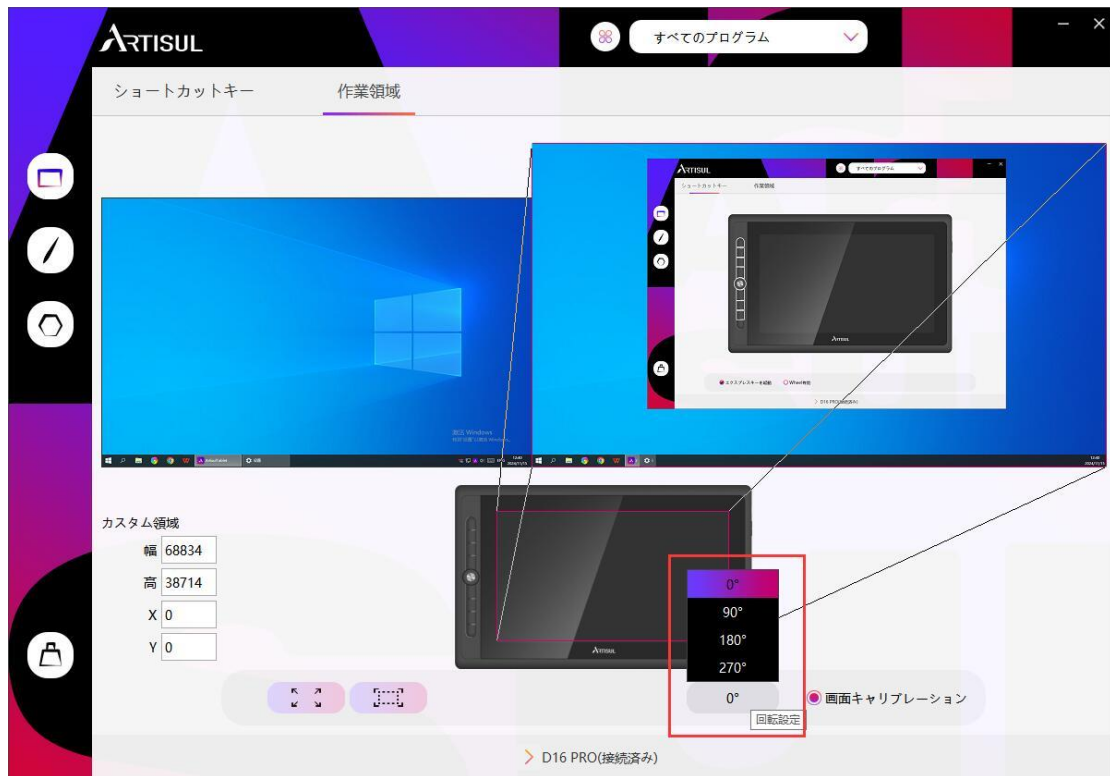


3.2.3 作業領域の回転

作業領域は 0°、90°、180°、270°回転できるため、左利きの方でも右利きの方でも自由な角度で使えます。

OS 左利き用の設定方法

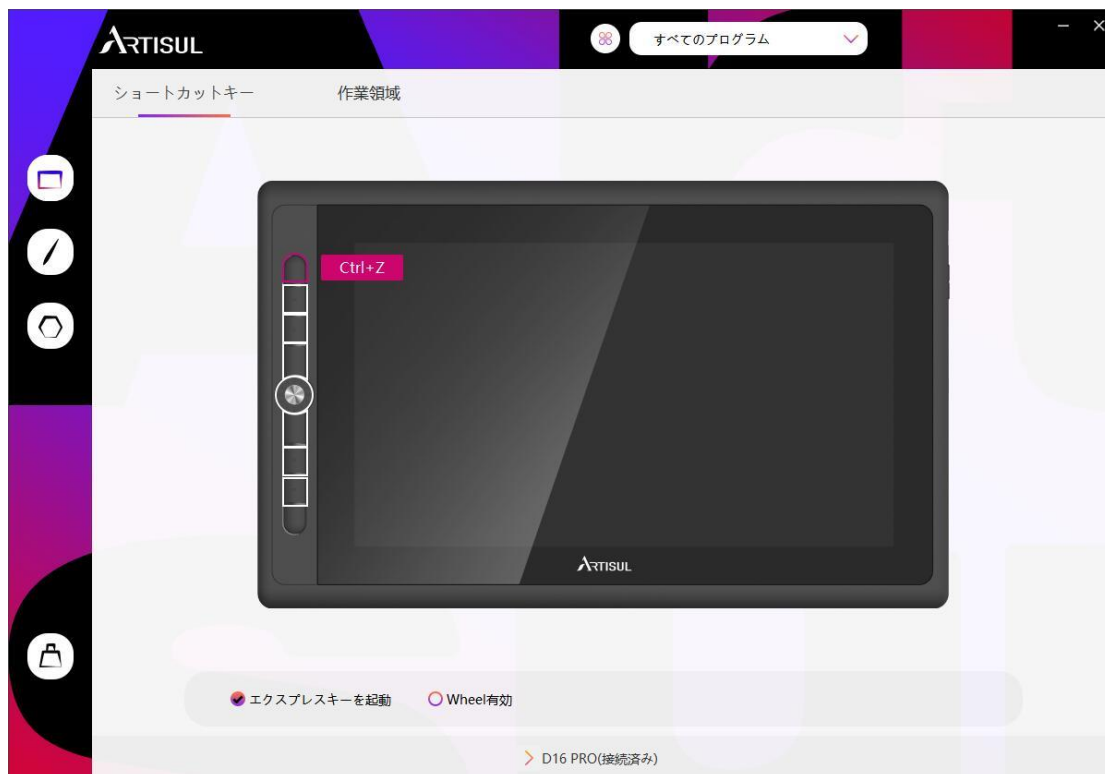
| | |
|----------------|---|
| Windows | <ul style="list-style-type: none"> ① デスクトップを右クリックし、「ディスプレイ設定」を選択します。 ② 「向き」という項目で横（反対）を選択します。 ③ ドライバを開き、回転設定で「180°」を選択します。 ③ 液タブを 180°回転させます。 |
| Mac | <ul style="list-style-type: none"> ① アップルメニュー〉「システム環境設定」〉「ディスプレイ」〉の順に選択します。 ② 「回転」という項目で「180°」を選択します。 ③ 液タブを 180°回転させます。 |



3.3 ショートカットキーの設定

デフォルト機能の確認: ボタンにマウスを乗せると、デフォルトの機能が表示されます。
 ファッションキーのカスタマイズ: ボタンをクリックすると、ファッションキーの設定画面が表示されます。各ボタンに割り当てたい操作を選択します。

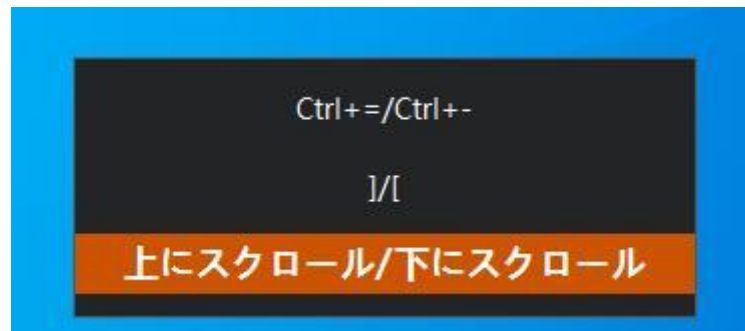
ファッションキーの有効化/無効化: 「エクスプレスキーを起動」のチェックを入れます/外します。



3.4 ホイールの設定

Dial

ホイールの中央ボタンを押すと、画面下部には割り当てられた3つの機能が表示されます。ホイールの中央ボタンをクリックして3つの機能を切り替えることができます。



ホイールの機能は自由にカスタマイズできます。

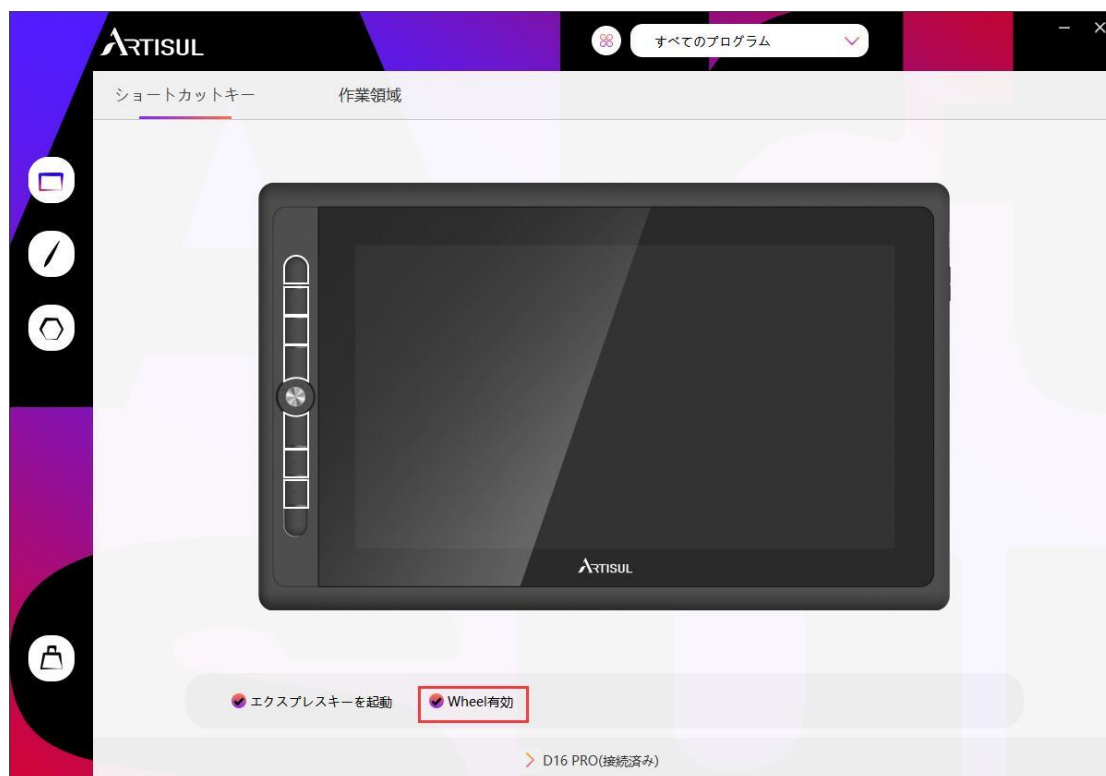
例えば、1 時計回り → Ctrl + Z (元に戻す) / 1 反時計回り → Ctrl + Shift + Z (やり直し)

ホイールは6つの別々の機能に設定するのも可能です。

例えば、0 時計回り → マウスの左ボタン / 0 反時計回り → ダブルクリック

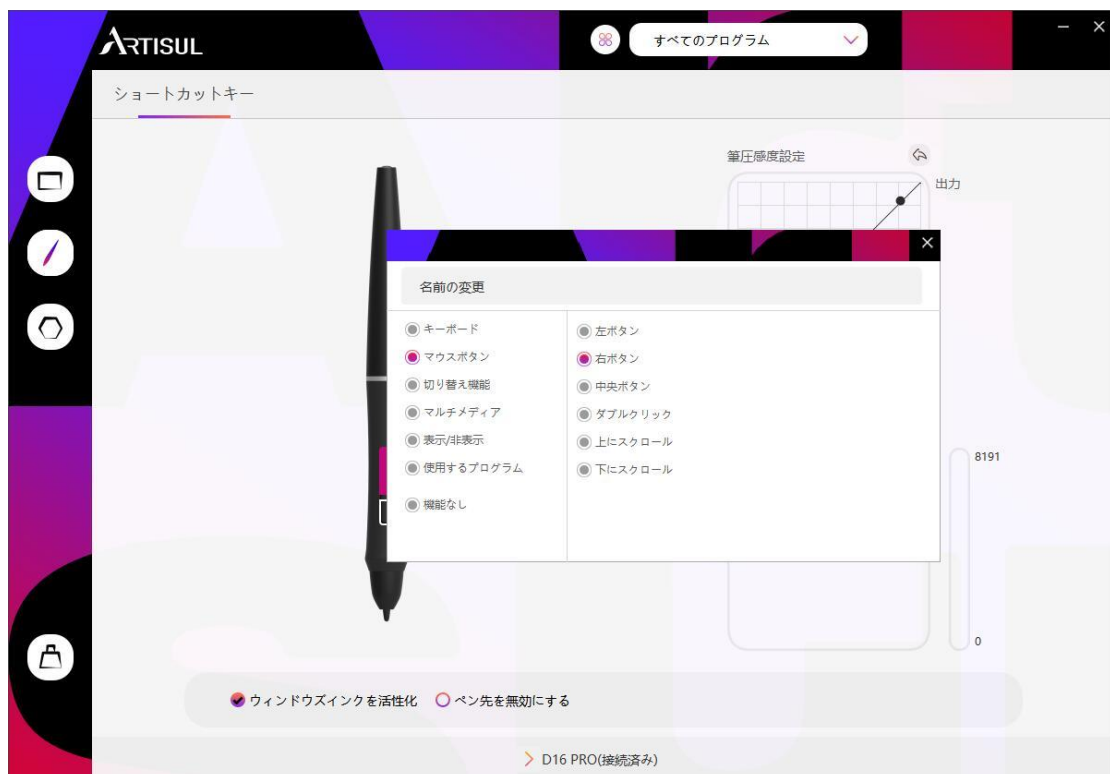
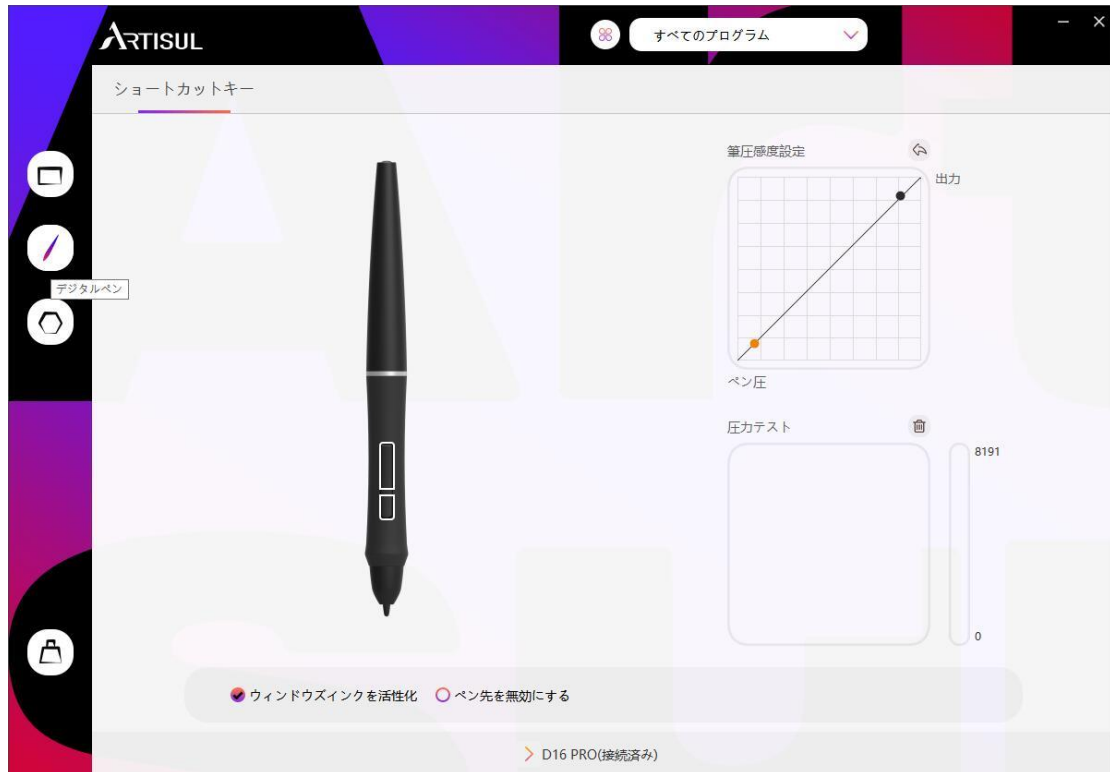
Windows Radial

本製品のホイールは Windows Surface Dial の機能に対応可能です。ホイールの中央ボタンを長押しして、ラジアルメニューを呼び出すことができます。ラジアルメニューを使用して、ブラシのサイズを調整したり、色を選択したり、ページをスクロールしたりなどすることができます。また、ラジアルメニューはご自由に設定することもできます。



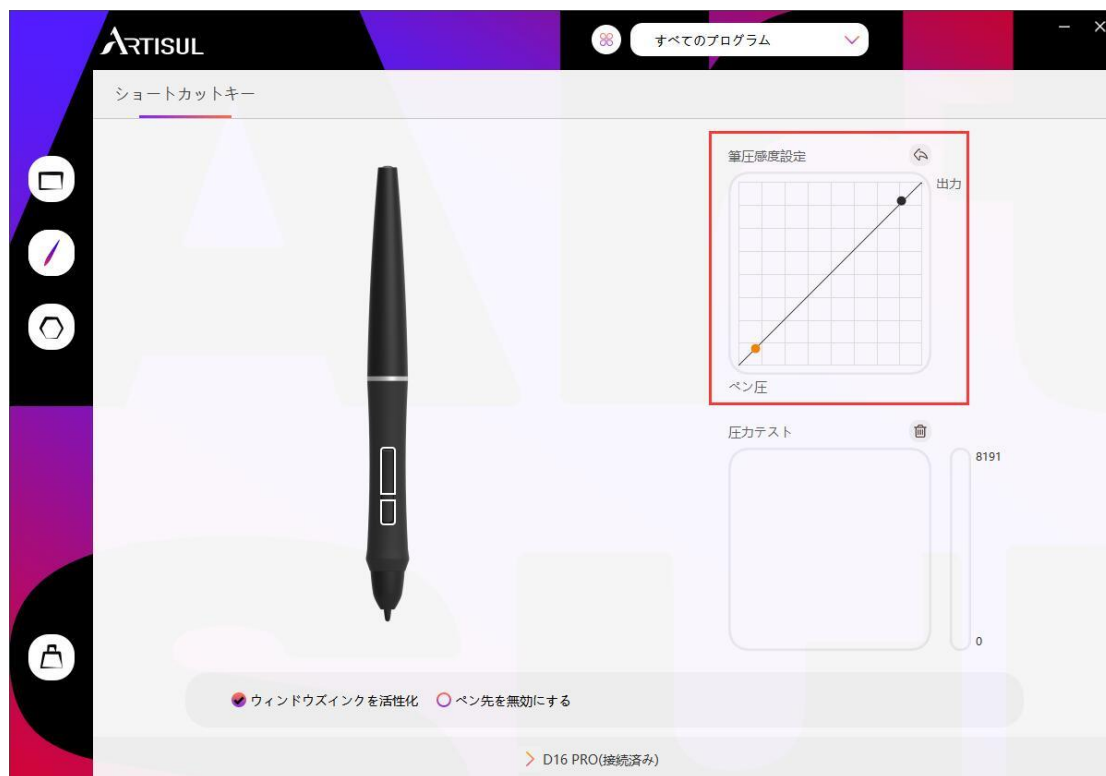
3.5 ペンボタン

ペンボタンをクリックすると、ファクションキーの設定画面が表示されます。ファクションキーの名前を入力したり、必要な操作を選択したりすることができます。



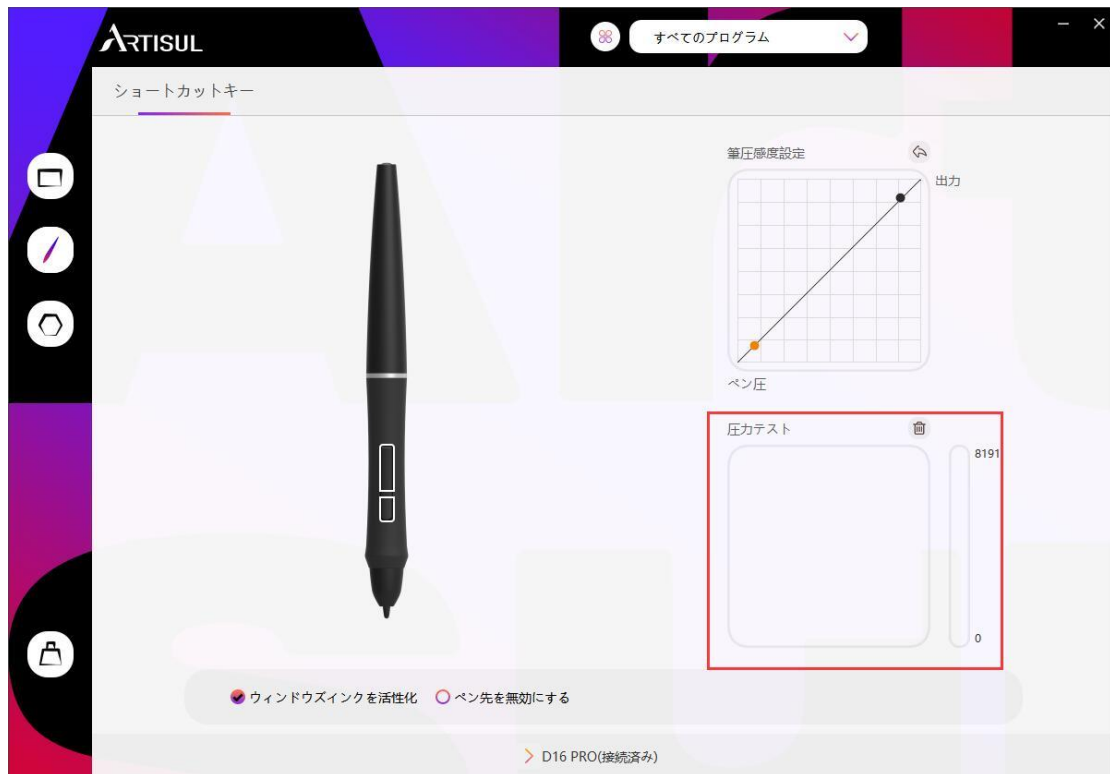
3.6 筆圧感度の設定

圧力の感度は、グラフの線上にある二つのポイントをドラッグして調整します。左上の方に近づけると、少しの筆圧でも強弱が反映されやすくなります。右下の方に近づけると、筆圧が弱めの人は強弱が出づらくなります。筆圧を自分に合うようカスタマイズできます。



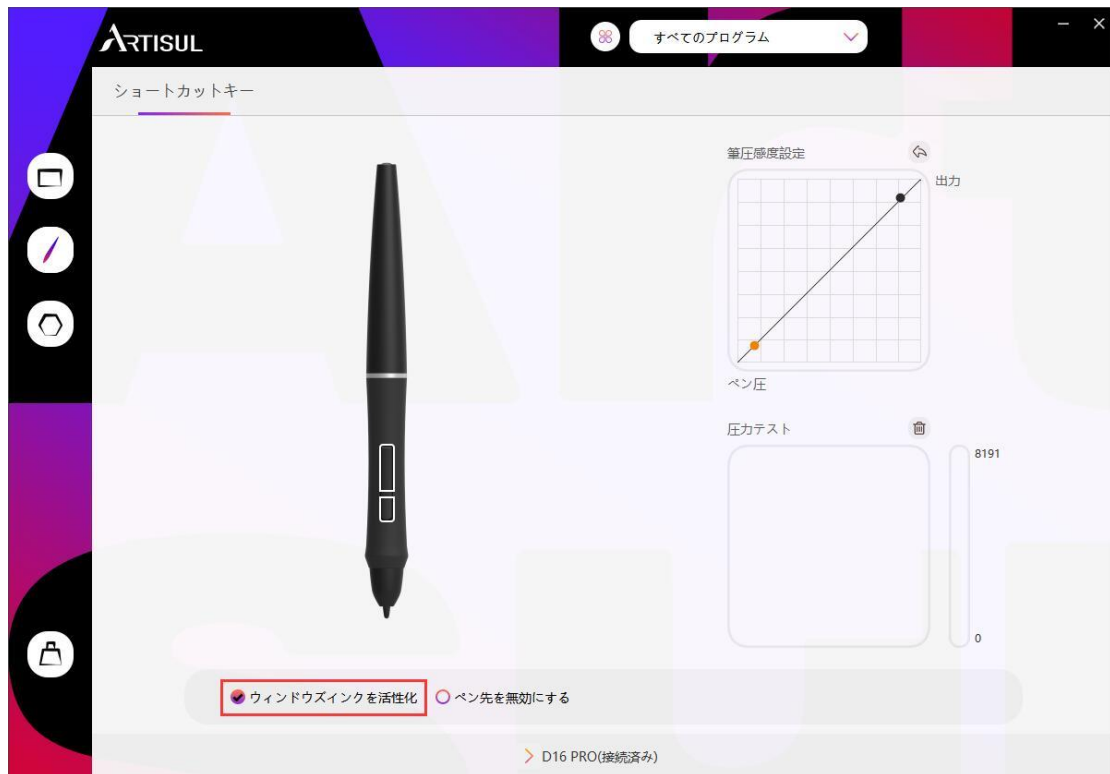
3.7 筆圧のテスト

ペンで試し描きスペースに線を引くと、右側のゲージが同時に動きます。試し描きスペースで確認しながら筆圧カーブを調整して、最適な設定を見つけてください。



3.8 Windows Ink 機能を有効にする

Microsoft Windows は、ペン入力にも幅広く対応しています。Microsoft Office、Windows Journal、Adobe Photoshop CC、SketchBook 6 などペン機能をサポートしています。

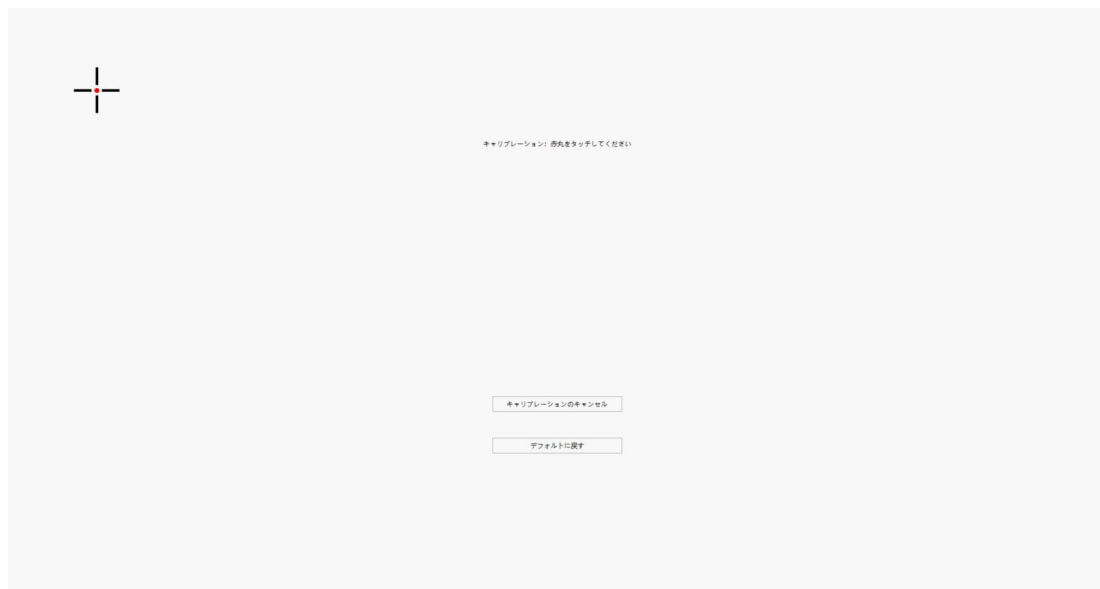
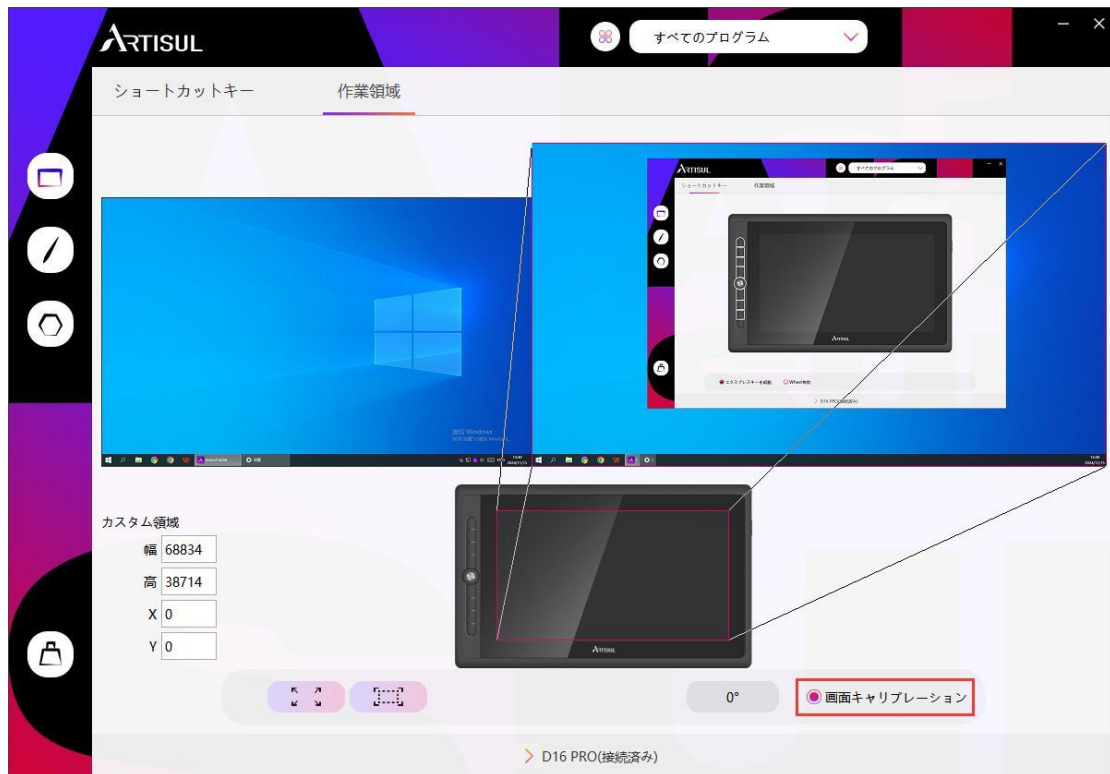


3.9 キャリブレーション

画面キャリブレーション：画面に表示された十字マークの中心をペンでクリックします。右下の十字マークの中心をペン先でクリックすると、十字マークが消えます。これで位置の調整は終了です。

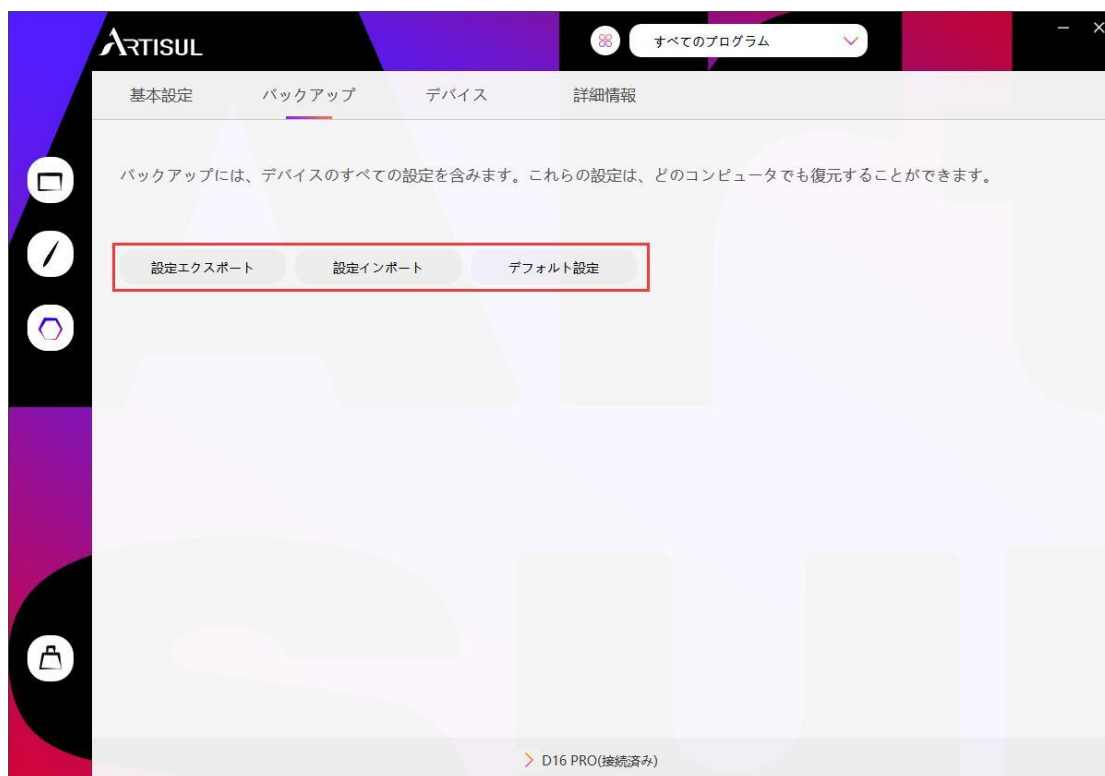
デフォルトに戻す：「デフォルトに戻す」をクリックすると、液タブの設定がリセットされます。

キャリブレーションのキャンセル：キャリブレーションを中止したい場合は、「キャリブレーションを中止する」をマウスでクリックするか、もしくは「ESC」キーを押します。



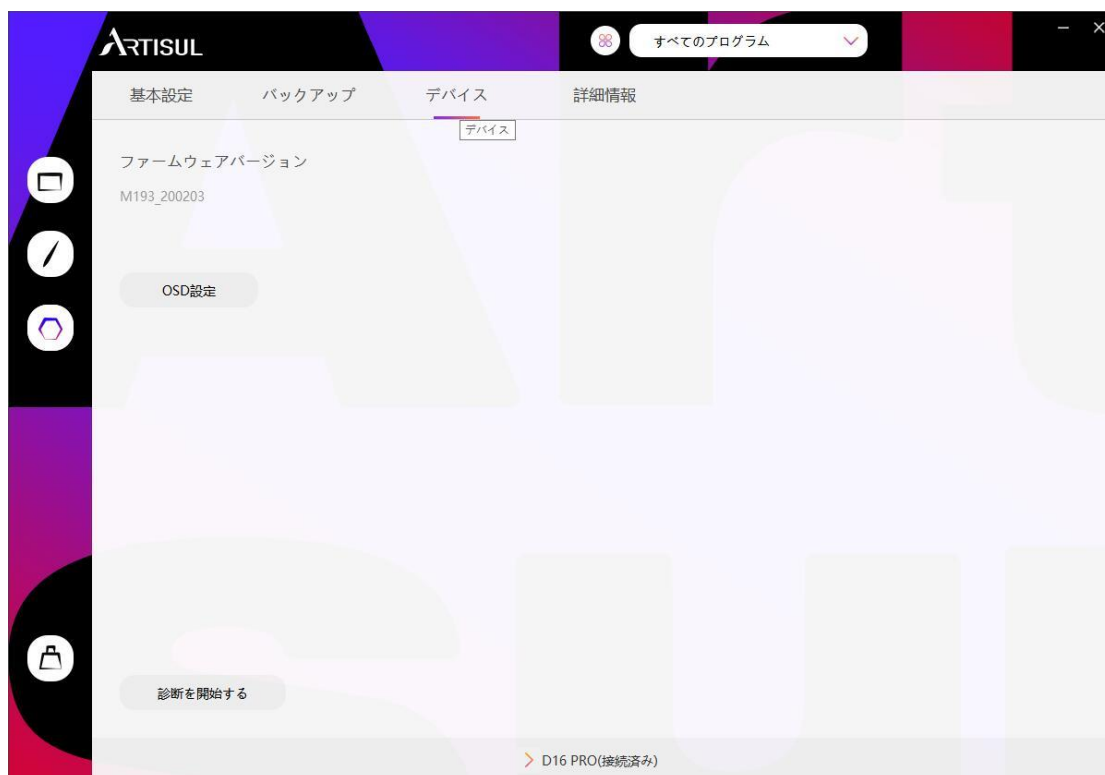
3.10 データのエクスポートとインポート

設定ファイルはエクスポート・インポートすることが可能です。ソフトを使い分ける際に、ドライバを再設定したりする手間を省くことができますので、とても便利です。



3.11 デバイス

ファームウェアのバージョン情報はこちらよりご確認ください。



*OSD 設定

明るさ: スライダーをドラッグして明るさを調整します。

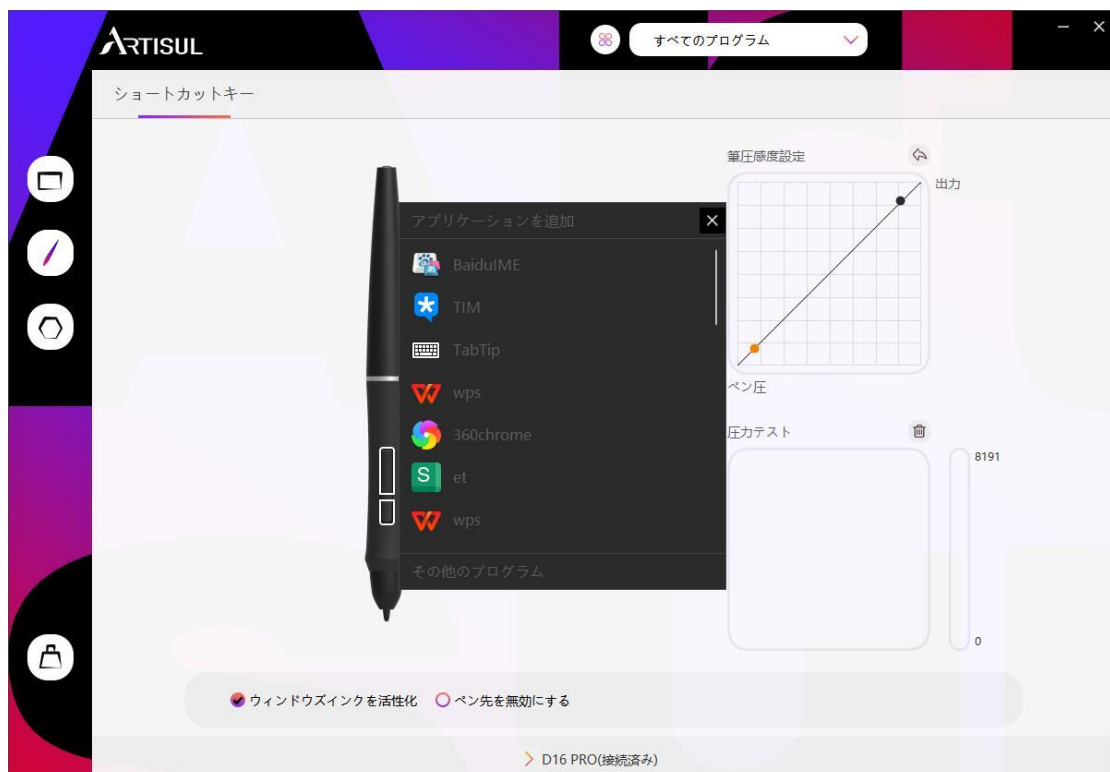
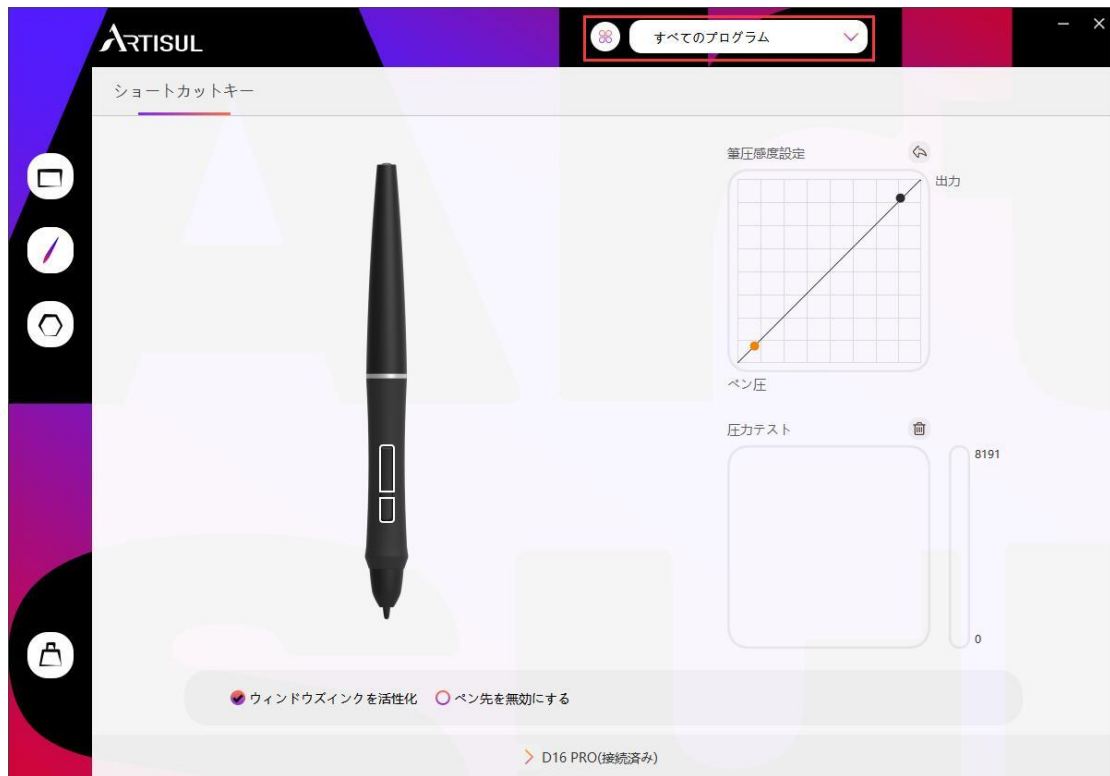
コントラスト比: スライダーをドラッグしてコントラスト比を調整します。

色温度: 「カスタム」、「6500K」、「9300K」の3つからお選びいただけます。「カスタム」を選択すると、個別に「R (赤)」、「G (緑)」と「B (青)」の値を調整することができます。



3.12 特定のソフトウェアに対する設定

ご使用のアプリケーションごとにファクションキーの割り当てや圧力感度を設定することができます。例えば、ドロップダウンリストから「プログラムを追加する」をクリックし、ソフトウェアを選択してファクションキーの割り当てと圧力感度を個別に設定することができます。すべての変更は自動的に保存されます。



4. 仕様

| 型番 | | D16 Pro |
|-------|---------------------|--|
| スクリーン | 表示サイズ | 15.6 インチ |
| | 最大表示解像度 (アスペクト比) | 1920 x 1080 (16:9) |
| | LCD タイプ | IPS LCD |
| | 作業エリア | 344.16 x 193.59 mm |
| | コントラスト比 | 1000:1 |
| | 最大輝度 | 220 cd/m ² |
| | 応答速度 | 25 ms |
| | 視野角 | 89°/89°(H)/89°/89°(V) (Typ.)(CR > 10) |
| | 色域 | 90% Adobe RGB 88% NTSC 120% SRGB |
| | 最大表示色 | 16.7 M (8bit) |
| タッチ | 読取方式 | 受動的電磁共鳴 |
| | 解像度 | 5080 LPI |
| | 筆圧レベル | 8192 |
| | 読取精度 | ±0.5 mm(中央), ±3 mm(端) |
| | 読取可能高さ | 10 mm |
| | 読取速度 | 300 PPS (最高 300 ポイント / 秒) |
| ペン | モデル | P58B |
| | 寸法 | 149 x Φ14 mm |
| | ボタン | 両面カスタマイズキー |
| 一般 | 出力電圧 | 5V 2A |
| | 映像インターフェース | Type-C |
| | ショートカットキー | 7つのカスタマイズ可能なショートカットキー |
| | 外形寸法 (横×縦×厚さ) | 437.8 x 251.2 x 11.5mm |
| | 質量 | 1.3 Kg (スタンドを除く) |
| | スタンド---調整可能な角度 | 45°, 41.5°, 37°, 22.5°, 19.5°, 14.5° |
| | 対応システム | Windows 7 以降、macOS 10.12 以降 |

5. トラブルシューティング

5.1 ディスプレイのトラブル

| 症状 | 考えられる解決策 |
|---------------------------|---|
| 画面表示されない | <ol style="list-style-type: none">1. 電源が入っていることを確認してください。2. ケーブルを正しく接続してください。3. ディスプレイをラップトップに接続する場合は、ディスプレイが正しいディスプレイモード（拡張モードまたは複製モード）になっていることを確認してください。4. サイドインジケータが緑色で表示されているかどうかを確認します。緑色でない場合は、信号がないことを意味します。コンピュータを再起動するか、ケーブルを再接続してください。5. 信号線が折れたり曲がったりしていませんか？その場合は、信号線を交換してください。 |
| 画像がぼやける | ディスプレイ解像度を 1920 x 1080 に設定してください。 |
| 色がない | 信号線のピンが曲がったり折れたりしていないことを確認してください。 |
| 色収差がある | 地域の色温度は異なるため、わずかな色収差は正常な現象です。 |
| 画像が乱れるまたはリップル 画像が表示される | 電子干渉を引き起こす電気機器が近くにある可能性があります。 |

5.2 その他のトラブル

| 症状 | 考えられる解決策 |
|-------------------------------|---|
| ペンが機能せず、グラフィックソフトウェアに圧力がかからない | <ol style="list-style-type: none">1. ドライバーが破損しているか、正しくインストールされていない場合は、ドライバーをアンインストールしてから再インストールしてください。2. コンピューターを再起動してください。3. USB ケーブルを再挿入してください。 |
| カーソルの動きが異常 | USB ケーブルを再挿入するか、コンピューターを再起動してください。 |
| ペンのサイドボタンが機能しない | サイドボタンを押すとき、ペン先がガラスの表面に触れず、ペン先と表面の距離が 10mm 以内であることを確認してください。 |
| ペン先とカーソルの間にずれがある | キャリブレーションをお試しください。 |

6. アフターサービスのお問い合わせ先

ご質問やご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

Web サイト: www.artisul.com

E メール: (日本語対応) japan.cs@artisul.com

(英語対応) Service@artisul.com

ご連絡の際に、下記の情報をご提供いただければ幸いです。

- ①本体シリアル番号〈製品の裏面に記載されている S/N: の英数字〉
- ②ご注文番号
- ③ご利用のパソコンのシステム (Windows/Mac)
- ④不具合の詳細 (可能であれば、現象についての画像或いは動画もお送りいただければ幸いです。)